

気候変動適応型社会の実現に向けた技術開発の
方向性立案のためのタスクフォース

今後の進め方について（案）

第 1 回（本日）

- ・ 設立趣旨説明
- ・ 各専門家の課題認識と今後の進め方について議論

第 2 回（平成 21 年 4 月頃）

- ・ 想定されるシナリオと目指すべき社会像について、
関係府省および専門家からのヒアリング

第 3 回、第 4 回（平成 21 年 5 月～6 月頃）

- ・ 取り組むべき政策、施策について、
関係府省および専門家からのヒアリング

第 5 回（平成 21 年 6 月頃）

- ・ 発展途上国等における適応策の実施に係る我が国の技術的支援のあり
方について、関係府省および専門家からのヒアリング

第 6 回（平成 21 年 6 月～7 月）

- ・ 目指すべき社会像の実現に向けたモデルプロジェクトの立案及びロー
ドマップの作成（中間とりまとめ）

その後、平成 21 年 12 月目途に最終とりまとめ

※あくまで現時点での想定であり、今後変わりうるものである。

【検討項目（案）】

- 前提とするシナリオ、地域特性や社会特性、実施する政策や施策について、
適応策には多様な組み合わせが存在

- 想定するシナリオ（選択肢）
 - ・気候シナリオ、社会シナリオ等（複数）
（例：気温上昇2℃+厳格な低炭素社会、上昇4℃+緩やかな低炭素社会）

- 目指すべき社会像
 - ・適応策と緩和策のベストミックスによる目指すべき社会像
 - ・多くの国民が夢・憧れを抱く国づくり
 - ・エネルギー・資源の安全保障
 - ・サステイナブル資源国家

- 取り組むべき政策、施策
 - ・関係府省の取組を束ねただけの施策ではない
 - ・民間企業のビジネスチャンス
 - ・気候変動予測を活用した都市・地域づくり
 - ・世界をリードする環境先進都市創り（国内外に21世紀の都市像を発信）
 - ・社会システムやライフスタイルの変革を促し、住みやすく環境に優しい実験都市（例：東京オリンピック関連）
 - ・成長戦略重点プロジェクト

- 発展途上国等における適応策の実施に係る我が国の技術的支援のあり方の検討
 - ・世界各国の目標となる日本発の独創的な政策
 - ・発展途上国等への支援方策、普及促進方策

今後の進め方のイメージ（案）

